

# 事務事業評価(事前評価)シート【平成29年度】

<b>主管課(担当名)</b>	都市整備課(都市事業担当)	<b>事業区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
<b>事務事業名</b>	ハツタリ川高潮対策河川改修事業	<b>事業番号</b>	12691

## 1 施策体系

<b>施策体系との関連</b>	<b>施策区分</b>	2-9	道路・河川の整備と管理
	<b>施策目標</b>	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち	

## 2 事務事業の目的

<b>目的</b>	準用河川施設の機能確保による環境保全を図る。
<b>成果</b>	準用河川敷地に隣接する市民が快適に生活できる環境の保全。
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
<b>事務区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概 要						
	27	ハツタリ川高潮対策河川改修事業 築堤嵩上げΣ = 568.8m (右岸Σ = 281.2m、左岸Σ = 287.6m、矢板護岸工L=116.1m、盛土工V=2,843m <sup>3</sup> )						
	28							
	29							
	30							
	31							
30	ハツタリ川高潮対策河川改修事業 築堤附帯工Σ = 568.8m (右岸Σ = 281.2m、左岸Σ = 287.6m、笠コンクリート工L=116.1m、堤防天端工(路盤工)A=1,422m <sup>2</sup> )							
31								
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費				100,000	100,000		200,000
	内 訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			100,000	100,000		200,000
	一般財源							
	人員(人工)				0.2	0.2		
職員費(人員×7,696千円)				1539	1539		3078	
総事業費				101,539	101,539		203,078	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H28)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	ハツタリ川高潮対策(進捗率)	0%	100%	100%

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	流水等の堤防越流を防止し、市民の生活基盤の確保と住環境の保全を図られる。
-------------------	--------------------------------------

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 市民からの苦情や改善要望があるため。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 根室市準用河川管理条例に基づき、河川管理者の責務として行う必要性がある。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 準用河川の治水により、居住者の住環境や生活基盤を守ることができる。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 土質状況や用地幅などの問題点を整理し、安価で恒久的な対策を講じている。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 準用河川の適正な機能を確保するため
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 居住者の生活基盤の安心、安全や住環境を守るため。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<input checked="" type="checkbox"/> 【速やかに実施】 速やかかつ円滑に事業推進を図られたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 整備計画に基づき、円滑に事業推進を図りたい。